

外部評価軽減要件確認票

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し、大掃除や祭り等行事に参加している。来年度はホームが組長を引き受けることになっている。地域包括支援センターのアドバイスで「認知症高齢者の理解」の講習会を計画しており実現が期待される。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年3回開かれており、メンバーからは地域交流の方法や自治会との接し方や対応子ども達との交流についてアドバイスをいただき参考になっている。	
重点項目	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	相談事や判断を仰いだり、また、ホームの状況を話したりと市との連携はとれている。相談事にはよく耳を傾けて頂き、問題によっては法令に基づいた回答を得ている。	
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族会はまだできていないが、今後開きたいと考えている。ホームに足を運ぶ家族が多く、話を聞く機会を設けている。出された意見は職員の共有に努めている。毎月発行されるホーム便りに、ホームの様子やお知らせを記載している。	
重点項目	その他軽減措置要件	評価
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
総合評価		×

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

町内会に加入し地域の行事に参加している。来年度は組長を引き受けることになっている。地域包括支援センターとは講習会を開くことやその他、色々アドバイスを受けるなど連携がとれている。市とも相談事などに協力頂いている。市の広報に掲載される転倒、体操、折り紙、口腔ケアなど「介護教室」に関心があり、希望する講座が入居者と共に参加することができるよう期待している。家族には、面会時やホーム便りでホームの様子やお知らせ事項を伝えている。家族会はまだないが今後開きたいと考えている。

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。